



樹脂硬化収縮応力測定装置 消耗品イニシャルキット

■■■内容物■■■



テフロンリング

- ・t=1mm $\Phi=10\text{mm}$ ・・・3枚
- ・t=2mm $\Phi=10\text{mm}$ ・・・3枚

スライドガラス 100枚入 1箱



ロードセルプローブ 完成品 10本


※製作キット別売り



スキージーヘラ 1本

アルミ箔 $\Phi 10$ 10枚





樹脂硬化収縮応力測定装置 消耗品シリーズ



テフロンリング

- ・10枚
- ・30枚
- ・50枚



アルミ箔 φ10

- ・10枚入
- ・50枚入
- ・100枚入



丸ガラス

- ・10枚入
- ・50枚入
- ・100枚入



スライドガラス

- ・1箱(100枚入)



ロードセルプローブ (完成品)

- ・10本入
- ・30本入
- ・50本入



ロードセルプローブ 作製用ジグ

- ・1個～

※メタルスティックは別売りです



スキージーヘラ

- ・1本～



ロードセルプローブ用 メタルスティック

- ・先端用 50本入
- ・手元用 50本入



ロードセルプローブ 作製用ボンド 2剤セット

◆消耗品に関するお問い合わせはこちら◆

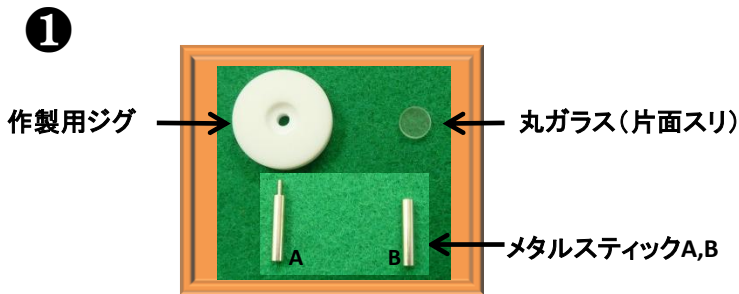
株式会社センテック

TEL 072-836-0031

E-mail office@sentech.jp

樹脂硬化収縮応力測定装置 ロードセルプルーブ作製手順

■ ■ ■ 必要なもの ■ ■ ■



■ ■ ■ 作製手順 ■ ■ ■

① 作製用ジグの凹部分に丸ガラスを置く(左写真参照)



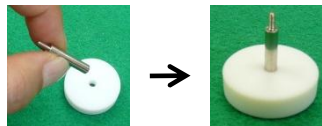
② 作製用ジグを凹部分が下になるように置く



③ ボンドのA剤,B剤を混ぜる(パッケージの裏参照)

④ メタルスティックAのメス方面の表面にボンドを適量塗る

⑤ 作製ジグに奥まで差し込み、15分以上放置する



⑥ メタルスティックAのオス部分にメタルスティックBをつけ、作製ジグから外す

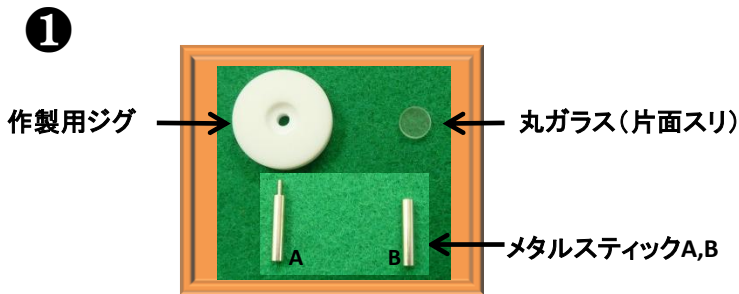


⑦ 完成



樹脂硬化収縮応力測定装置 ロードセルプルーブ作製手順

■ ■ ■ 必要なもの ■ ■ ■

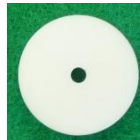


■ ■ ■ 作製手順 ■ ■ ■

① 作製用ジグの凹部分に丸ガラスを置く(左写真参照)



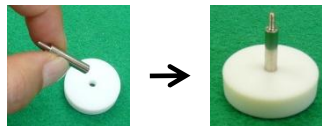
② 作製用ジグを凹部分が下になるように置く



③ ボンドのA剤,B剤を混ぜる(パッケージの裏参照)

④ メタルスティックAのメス方面の表面にボンドを適量塗る

⑤ 作製ジグに奥まで差し込み、15分以上放置する



⑥ メタルスティックAのオス部分にメタルスティックBをつけ、作製ジグから外す



⑦ 完成



樹脂硬化収縮応力測定装置
消耗品イニシャルキット
～特別追加品～

■■■内容物■■■



テフロンリング

- ・t=1mm $\Phi=8\text{mm}$ ・・・3枚
- ・t=2mm $\Phi=8\text{mm}$ ・・・3枚



メタルスティック



ロードセルプローブ作製用ジグ
 $\Phi=8\text{mm}$



ロードセルプローブ
作製用ボンド
2剤セット



丸ガラス(片面スリ)